

# 第11回「ふるさと名取の歴史展」

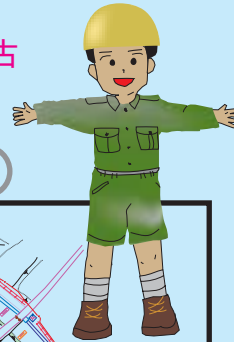
## - 目で見える名取の歴史 - (古墳時代1)



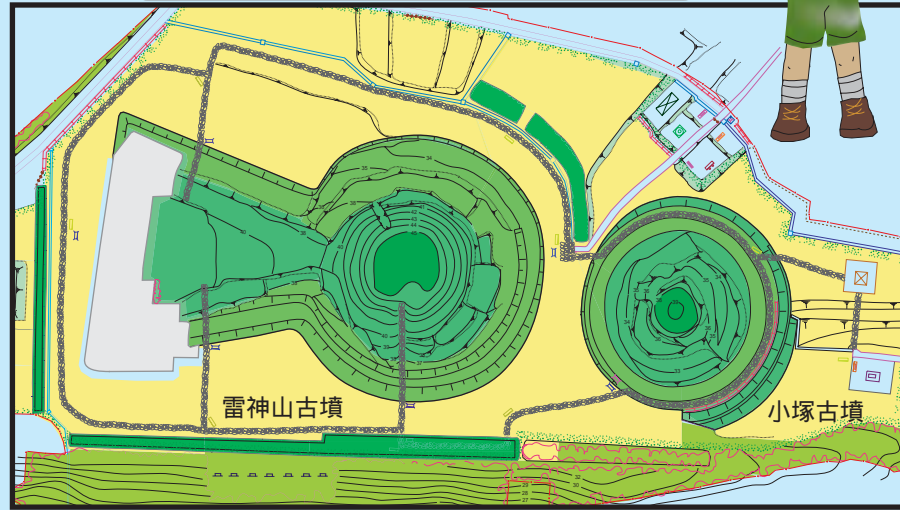
私たちと一緒に  
古墳時代をのぞいてみてね！



雷神山古墳はとても、大きな古墳なんだね！



雷神山古墳・小塚古墳の測量図



雷神山古墳から出土した  
ていぶせんこうつぼがたどき  
底部穿孔壺型土器

### 発展し続ける名取の 経済的基盤を築いた英雄たち

古墳時代にあらわれた雷神山古墳や飯野坂古墳群などの大きな古墳が、名取平野に数多く存在することは、この地域に有力な豪族がいたこと、それをつくるための経済的な基盤がしっかりしていたことを物語っています。

名取の祖先が弥生時代から引きついだ稲作農耕技術を、耕地の開発にとどまらず古墳づくりなどの高度な土木工事を行えるまでに進歩させていたのです。

豪族が死んだときには、その権力の象徴のために、大きな墓「古墳」に手厚く葬りました。それはまさに英雄のシンボルであったに違いありません。今日の発展する名取の経済的基盤を築きあげたのは、その英雄たちだったのです。

### 古墳の模型をつくっている様子



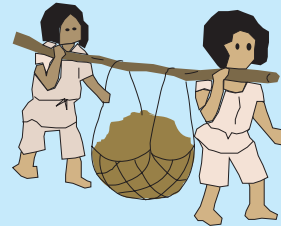
古墳をつくるには、  
正確な計算や、大きな  
権力・財力が必要  
なのだ！



### 古墳をくつっている様子



古墳づくりは、  
たいへんでーす。  
みんなの力が必  
要だね！

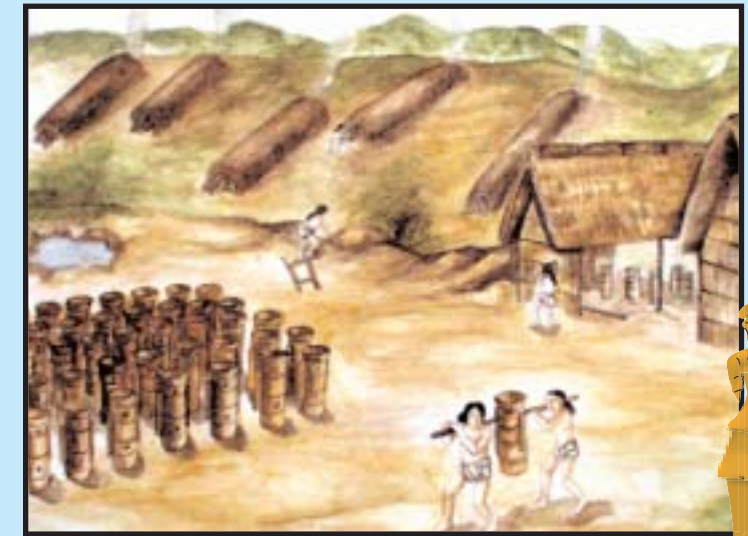


お問い合わせ (イラストは高橋郁子氏)

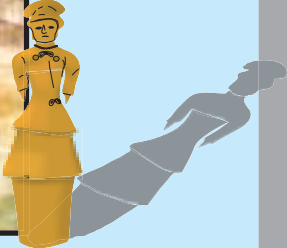
名取市教育委員会 文化振興課 文化財係

0 22 - 384 - 21 1 1 (内線642・643)

### 古墳にならべる <sup>はにわ</sup>埴輪を焼いている様子



上手く焼けた  
かな？



### 前方後方墳や方墳が多くあつまる <sup>いいのざかこふんぐん</sup>飯野坂古墳群

飯野坂古墳群は、名取が丘団地がある丘陵上の北東端付近に前方後方墳5基と方墳2基が一群をなしている古墳群です。これらの古墳は、およそ4世紀後半～5世紀前半頃にかけてつくられたものと考えられており、南側へ約0.6km離れた雷神山古墳もその間につくられています。また、現在は無くなってしまいましたが、以前はカラト塚古墳(方墳)・山岡古墳(墳形不明)も近くにありました。

